タイヤラックの品質向上支援

【相手先企業】

株式会社　菊池製作所

【目 的】

相手先企業は、製品の品質向上の一環としてタイヤラック（商品名：おきたろう）の破壊試験を予定していました。工業技術センターは、このタイヤラック開発時に技術支援をした経緯から、破壊実験の技術支援を行うこととなりました。

【内 容】

このタイヤラックは、キャスタを有し横移動の可能な構造となっています。そのため横移動時の過大な力に対して、タイヤラックの強度的な余裕を実験的に評価することになりました。

実験における支援内容を以下に示します。

1) 企業内での破壊実験における負荷を作用させる位置、及びフレームの変位量測定方法。
2) 破壊実験結果の解析及び破壊の状況より最弱部分の明確化ならびに強度の向上

図 タイヤラック

【成 果】

破壊実験を行い、タイヤラックの更なる品質向上を行ったことにより信頼性のより高いタイヤラックが完成しました。図にタイヤラックを示します。

その結果企業には、新たな商談や問い合わせが来るようになりました。

基礎となった事業：　試験研究指導事業（技術支援及び技術相談）
担当部署　システム応用部